

第七弾

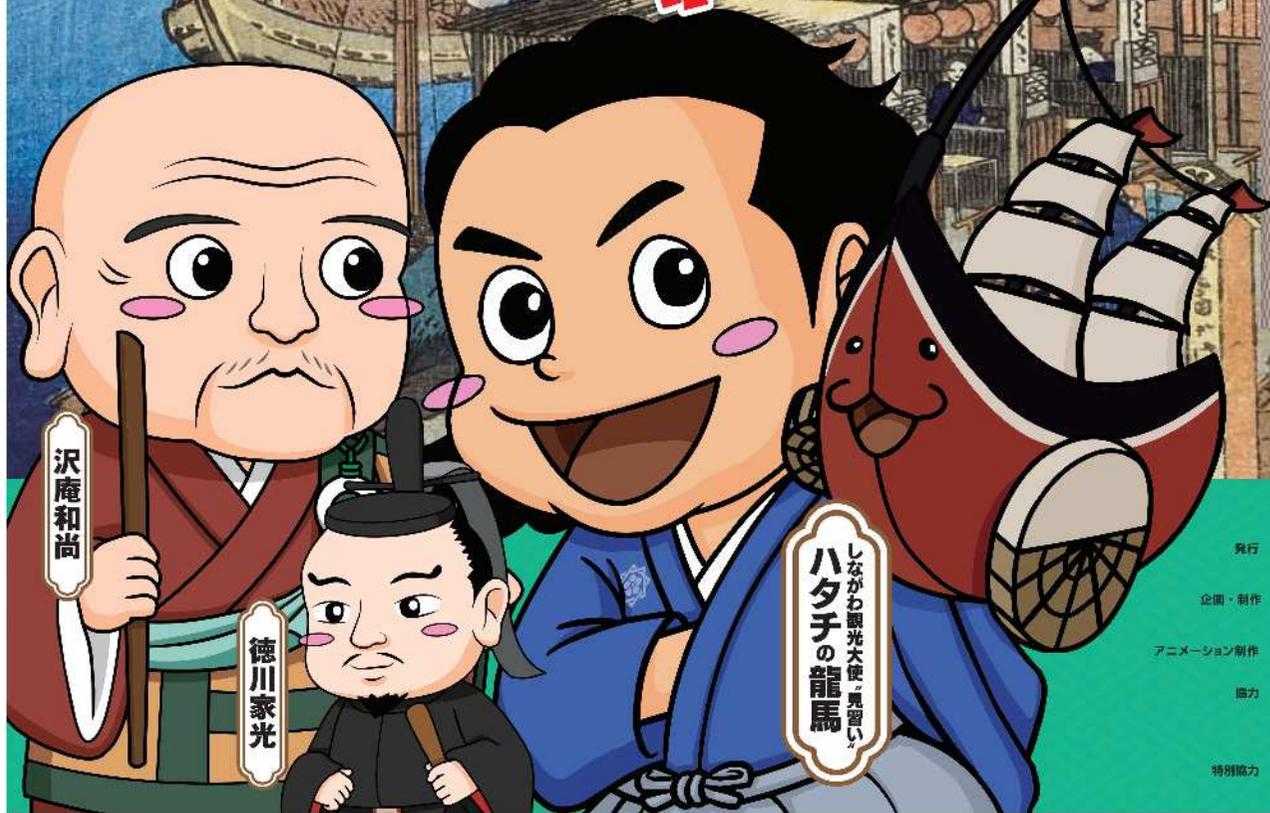
「沢庵和尚」
篇

品川大河アニメ

ハタチの龍馬

with クロフネくん!

ハタチの龍馬とクロフネくんが
時空を超えて現代品川めぐり
ゆくぜよ!!



沢庵和尚

徳川家光

しながわ観光大使・黒髪いっ
ハタチの龍馬



フォロー
するぜよ!

ハタチの龍馬【品川区】 X (旧Twitter)

X @hatachino_ryoma



しながわの観光スポットや
イベント、おススメの飲食店、
マニアックな品川をつぶやくぜよ!

ハタチの龍馬が品川を巡る!!
龍馬がおもしろ、おかしく、
現代の品川を紹介

YouTubeで
動画配信中



ハタチの龍馬

検索

みんな
観るぜよ!



発行 2025年2月

企画・制作

品川区



アニメーション制作

(株)ディー・エル・イー

協力

一般社団法人 しながわ観光協会
品川区立 品川歴史館



特別協力

高知県、福井県坂井市

品川大河アニメ ハタチの龍馬 with 707ネくん! 其十二



龍馬 meets 沢庵和尚



① 今日、品川宿ゆかりの地をめぐるよ。

② 品川宿といえは、一東海道五十三次「最初の宿場町せよ！」

③ へんてこじいさんが来たぜよ...

④ あ！この方は！江戸時代初期に活躍した、沢庵和尚！

⑤ たくあん？あの漬物の？

⑥ 沢庵和尚は、サジャシ好きで有名だったんだ。



天正元年、兵庫県豊岡市出石町に生まれる。京都大徳寺住持、豊岡市出石町宗鏡寺「按湯軒」に開居。寛永16年（1639年）、67歳の時、家光によって創建された萬松山東海寺に初代住職として入ることとなった。三代将軍家光に愛される。その後、正保2年12月11日（1646年1月27日）、沢庵は江戸で没した。享年74。

⑦ 品川宿の入り口にあたるのが、ここ「八ツ山橋」なんだ。

⑧ ほー！つぼほほほほ...

⑨ 名前の由来！
たくあん

⑩ 沢庵和尚の名前が由来になってるらしいんだ。

⑪ 江戸時代の参勤交代の時には、本場にたくさんの人が通るから、多くの宿泊施設が必要だったんだ。その中でも大名が休憩・宿泊した場所を、本陣といっていたよ。

⑫ その中でも、土蔵相模はとくに有名だよ。

⑬ 桜田門外の変の前夜にも、水戸藩浪士たちが、土蔵相模に集まったと言われているんだ。

⑭ この公団は... 聖蹟公園 じゃな？

⑮ 江戸時代の参勤交代の時には、本場にたくさんの人が通るから、多くの宿泊施設が必要だったんだ。その中でも大名が休憩・宿泊した場所を、本陣といっていたよ。

⑯ まさにここが、品川宿の中心だったってことだよ！



⑰ ここには、伊藤博文や高杉晋作など、幕末の志士たちが集まっていた記録も残っているよ。



⑱ 今は公園に、なつてみたんだけど、品川宿の本陣があったところなんだ！



⑲ 江戸時代の参勤交代の時には、本場にたくさんの人が通るから、多くの宿泊施設が必要だったんだ。その中でも大名が休憩・宿泊した場所を、本陣といっていたよ。

⑳ 品川宿は多くの旅籠（はたご）茶屋が立ち並んで、そりゃあ大変な賑わいだった。

㉑ ほおーっ！立派な神社だよ！



㉒ 徳川家康が関ヶ原の戦いの前に、先勝祈願をしたって言われる、由緒正しい神社だよ。



㉓ 三代将軍、徳川家光じゃ！

㉔ わしは沢庵とは、タジャシ仲間じゃ。

㉕ 品川宿は、たつてみたんだけど、品川宿の本陣があったところなんだ！

㉖ まさか、この方は!?

㉗ 沢庵和尚と家光さんは、すごく仲良しで、ふたりの会話が、残ってるんだ。

㉘ 品川宿は、たつてみたんだけど、品川宿の本陣があったところなんだ！

㉙ まだまだ、聞くぜよ！

*このアニメは、史実以外はフィクションです。

ハツ山橋

日本が世界に誇る「ゴジラ」が上陸の第一歩を印したハツ山陸橋は、明治5年(1872)に架けられ、現在の萌黄色の橋は4代目です。「ハツ山」とは、ここが武蔵野台地の突端の丘陵で海岸に突き出た岬が八つあったことに由来。江戸から品川宿に入る入り口に位置しています。



品川宿の見どころを紹介するぜよ!



問答河岸

かつて北品川の海岸にあった波止場の名前で、三代将軍徳川家光が東海寺に訪れた際、沢庵和尚がこの辺りまで出迎えて禅問答をしたという話が「徳川実記」に記載されています。現在の問答河岸の碑は地元有志によって建てられたもので、実際の問答河岸はもう少し南に下ったあたりといわれています。

海が近い 遠海寺!?



土蔵相模

旧東海道に面した食売旅籠屋「相模屋」は、外装が海鼠(なまこ)塀の土蔵造りだったことで、通称「土蔵相模」と呼ばれていました。土蔵相模は品川でも有数の規模を誇った妓楼で、高杉晋作、伊藤博文ら幕末の志士たちが密儀を行った場所。さらに桜田門外の変で襲撃組主体をなした水戸浪士17名がここで訣別の宴を催した場所としても知られています。



東海寺

寛永15年(1638)に三代将軍徳川家光が、名僧沢庵のために創建した臨済宗大徳寺派のお寺。鐘楼にある「東海寺梵鐘」は総高198cm、口径106cm。五代將軍綱吉の母、桂昌院が將軍家光の冥福を祈るために寄進したものです。昭和5年に建設された仏殿「世尊殿」には、本尊の釈迦三尊像をはじめ閻魔王、十六羅漢などの仏像が安置されています。沢庵は「たくあん漬け」の考案者としても知られることから「たくあん発祥の地」といわれています。



ハツ山橋

北品川駅

土蔵相模跡

北品川橋

合場小

聖蹟公園

品川神社

品川神社

東海寺



聖蹟公園

東海道品川宿の本陣跡。江戸時代、品川宿は日本橋を起点とする東海道最初の宿場町として栄えていました。大名や勤使が休息・宿泊する旅宿は本陣といわれ、江戸前期には北品川宿、南品川宿にそれぞれの本陣がありました。宿駅制度が廃止された後は警視庁品川病院となり、昭和13年に公園として整備され今に至ります。



源頼朝が安房国の洲崎明神を勧請したことが始まりといわれる品川神社。境内には宝物殿や神楽殿、板垣退助の墓や富士塚、金運スポットとして人気の阿那稲荷神社や、都内でも珍しい昇り龍降り龍の彫刻が施された石造鳥居、陶製の狛犬など、見所がたくさん。品川神社例大祭と春祭・新嘗祭に奉納される「太太神楽」は、徳川家康が関ヶ原の合戦出陣の折、戦勝祈願として奉納されたもので東京都の文化財に指定されています。



キャラクター観光バトル

東尋坊



福井県を代表する名所。「東尋坊」は日本有数の名勝観光スポット、国の天然記念物に指定されています。絶壁が回ってできたといわれる巨大な柱状の岩が続く海岸は約1kmにもわたり、世界で3ヶ所しかない地質学的にも貴重な場所。日本有数の絶景の夕日景観することが出来ます。遊覧船で下から眺めることができ、養殖な大自然に圧倒されること間違いなしです。

江戸時代前に建設された城守天守は日本全国に12城のみ。北陸地方に残る唯一の天守で重要文化財の指定を受けています。天正4年(1576年)一向一揆の糧えとして織田信長の命により、柴田勝豊(柴田勝家の甥)によって築かれた城。昭和23年の爆撃地帯にて倒壊し消滅の危機でしたが全国からの寄付により震災前のような姿に蘇りました。

丸岡城



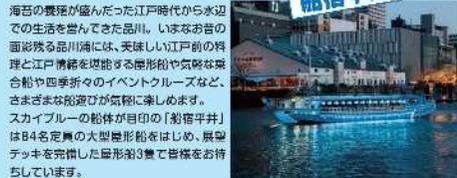
坂井ぼや丸

品川区と提携協定を結ぶ坂井市の公式キャラクター。坂井市のブランドメッセージ「らしさ、かがやぐ、く」のもと、「らしさ」を表現している探偵犬。名探偵に憧れているが、まだまだ見習い。



北品川

東海道第一の宿場町として発展した品川。北品川付近の旧東海道沿いは、江戸時代から続く宿場町の名残が今もそこそこに残っており、下町情緒あふれる品川各街並みが随く歳月にもってこいのエリア。



船宿平井

海苔の養殖が盛んだった江戸時代から水辺での生活を営んできた品川。いまなお昔の面影残る品川浦には、美味しい江戸前の料理と江戸情緒を堪能する船形船や気球乗合船や四季折々のイベントクルーズなど、さまざまな船遊びが気軽に楽しめます。スカイブルーの船体が目印の「船宿平井」は84名定員の大型船形船をはじめ、展望デッキを完備した船形船3隻で皆様をお待ちしています。

しながわ花海道



勝島運河沿いに「花畑を作ろう」と立会川商店街と波洲商店街中心となって2002年から始められた緑化プロジェクト。花道の名にふさわしく、菜の花、ひまわり、コスモスなど、季節ごとに花が咲きます。毎年5月末には、特別区選抜プロジェクトをきっかけに福井県坂井市から贈られた「ゆり」が彩り豊かに咲き誇ります。

商店街



立会川龍馬通り茶屋



餅の台



戸越銀座商店街

品川といえば、なんと言っても商店街!賑わいが見守る「立会川龍馬通り茶屋」は、駅周辺だけで7つもの商店街がある商店街通称「餅の台」。東西約1.3kmに約400店が軒を連ねる、東京で最も長く、100店舗という地名の元祖。「戸越銀座商店街」など、大小合わせて100近くあるとも言われています。買い物や食歩者にぜひ!

KINENO



戸越銀座商店街に令和6年1月にリニューアルオープンした、賑わいを見守る、お土産やおみやげの新しいお土産の宝庫。お土産やおみやげの新しいお土産の宝庫。お土産やおみやげの新しいお土産の宝庫。



三國港市場

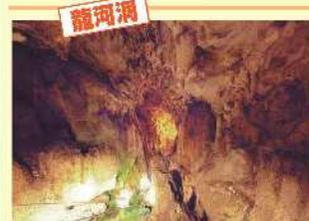


三國港市場は、福井県が誇るブランド魚「ふくい甘えり」をはじめ、冬の絶景の王者「越前がに」等、様々な日本海の海の幸が水揚げされる地方卸売市場です。毎週日曜日(冬を除く)に開催される三國港朝市では選り抜きの魚をお楽しみいただけます。



四国カルスト

日本三大カルストのひとつで、仁淀川町と津野町、勝原町にまたがる広大な景勝地。天狗高原や地蔵峠を中心として白い石灰石(カリーネ)とすり鉢状の窪み(トリーネ)が点在し、ススキやオモコササの大群落に映え、雄大で美しい景観を醸し出しています。

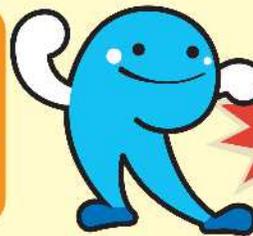


龍河洞

日本を代表する観光鍾乳洞で、洞内出口付近に弥生時代の穴居生活の跡や世界的にも珍しい石灰岩に包まれた弥生式土器など、考古学的な価値も高い一方で、真っ暗な中を狭い道を這って進んだり、丸木の梯子を登るなどの体験もあり、幻想的で神秘的な世界を体感できます。

くろしおくん

品川区と提携協定を結ぶ高知県のイメージキャラクター。高知県沖を流れる黒潮の波をイメージしている。おいしいのやきいなどご当地のやきい無知の魅力を誇ってもらうために活動中!



天王洲

品川は水辺がおしゃれ!天王洲アイルはアートの島でもあり、たくさんアート作品が点在しています。2019年から開催されている、国内最大級の規模の「天王洲アートフェスティバル」による絵画や立体作品が楽しめます。



目黒川沿い

もちろんおしゃれなお店も充実!パークシティ大崎近くにある「CAFE & HALL ours」では、クリームチーズの「キャットケーキ」(630円)など、パティスエやパン職人が店内で作る自慢の自家製フードメニューが堪能できます。



もちろんおしゃれなお店も充実!パークシティ大崎近くにある「CAFE & HALL ours」では、クリームチーズの「キャットケーキ」(630円)など、パティスエやパン職人が店内で作る自慢の自家製フードメニューが堪能できます。



ザ・クルーズクラブ東京

東京湾を周遊するクルーズ船「レディクリスタル」と運河沿いに建つクラブハウスを併せ持つ、水辺のフレンチレストラン。おすすめのディナークルーズでは、シェフ陣のフランス料理と、心地よい夜風を感じながら東京湾の夜景を360度パノラマで眺めることができます。ワンランク上のラグジュアリーな時間をお約束!



あすなろ&仁淀川

美しい青く澄んだ清流が続く国道33号線のほとりに立つ「茶屋の店 あすなろ」。「仁淀ブルー」をテーマに、自家栽培の「沢庵茶」をはじめ、茶葉や他のものを素材につかったお料理やスイーツを楽しめます。



グルメ

プーゲンピリアなど熟練の花が咲き誇る「西島園芸園地」で、一年中おいしいフルーツを味わったり、芳醇なゆずの香りが爽やかな、色とりどりの山の幸を使った田舎寄りを自分で作って食べたり。美味しいだけじゃない、一味違った高知のグルメをお楽しみください。



ホテル

空堀や主要駅にも近い品川は、東京観光の拠点として便利。任務の夜裏や地上60mの空中庭園が自慢の「OMOS東京五反田 by 星野リゾート」や、ターミナル駅すぐくろしおから洗練された空間で静寂なひとときを過ごせる「東京マリオットホテル」、かわいい限定ルーム「シナモロールーム」もおすすめの「アールスイーン銀座」など、都会ならではの洗練されたホテルで素敵な夜を。